

患者さんとその保護者の方へ

当院では、下記の臨床研究を行っております。対象となる患者さんのデータを用いて行いますが、個人のお名前や個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

研究課題名	新生児 Group B <i>Streptococcus</i> (GBS) 感染予防のための抗菌薬治療に関する検討
研究責任者 (共同責任者)	小児科 高橋夏生 國吉保孝
研究目的と意義	GBS 感染症は生後 3 か月未満の児に重篤な感染症を引き起こす細菌です。妊婦さんが GBS を保菌している場合、児が産道を通る際に感染することがあります。児から GBS が検出された場合も、ほとんどの児は無症状ですが、ごく稀に敗血症や髄膜炎を発症することがあります。特に生後 1 週間未満の新生児が発症した場合、その死亡率は約 10-15%と報告されています。現在当院では、新生児 GBS 感染予防のために、GBS 陽性の妊婦さんに対して、分娩時に抗菌薬を投与していますが、約 15%の次から、GBS が検出されています。今回、抗菌薬の投与状況を検討し、より効果的な GBS 感染予防を確立することを目的としています。
調査対象となる方 (該当期間)	2012 年 1 月から 2021 年 12 月までに当院で分娩された方のうち、GBS 陽性と診断された方とそのお子さん。
研究方法 (使用する情報)	電子カルテに記載のある診療記録と検査データを利用します。
研究期間	2022 年 6 月 10 日 (倫理委員会承認日) - 2022 年 12 月 31 日
個人情報の取り扱い	個人情報は厳正に管理し、利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる個人情報 (イニシャル、生年月日、当院 ID など) は削除します。また、研究成果は学会等で公表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	この研究に関して新たに患者さんにしていただくことや負担は特にありません。本研究への参加を辞退される場合は、いつでもご遠慮なく研究責任者までご連絡ください。参加を辞退されても患者さんが診療の上で不利な扱いをうけることはありません。 お問い合わせ先：津軽保健生活協同組合 健生病院 小児科 研究責任者：高橋夏生 國吉保孝 電話番号：0172-55-7717
備考	特記なし